

ネイチャーゲームの可能性

体験を重視したネイチャーゲームは、生活科や理科の授業に生かせるのではないかと注目されてきました。「フィールドビンゴ」などは、数社が生活科の教科書に採用しています。しかし、多くのアクティビティは、そのままでは取り入れにくいこともあり、積極的な採用がなされていないのが現状です。

ネイチャーゲームを実際に体験して、授業に生かせるかどうかを検討してみてもいいでしょうか。

※けがや事故が無いように、安全対策を徹底しましょう。

演習 1 「同じものをみつけよう」

最初に見せた自然物と同じものを一定時間内に探します。



場所：校庭や身近な自然

人数：5～30人程度

実施時間：20～40分間

用意するもの：バンダナ（風呂敷など）2枚、木の実や葉など4～6種類

アクティビティのねらい：「自然物への関心を高める」「記憶力や観察力を養う」

手順：① 活動場所に落ちている自然物を4～6種類集めてバンダナの上に並べ、もう1枚のバンダナを上を被せて隠す。

② ルールを説明する。「バンダナの下にあるものをよく見て、同じ種類のものを集めましょう。」

③ 15～25秒程度、自然物を見せる。

④ 子どもたちは、同じものを探しに行く。

⑤ 集合してバンダナの周りに集まり、自然物をバンダナの中から一人ずつとりだして、同じものが探せたか確認する。

演習 2 「フィールドビンゴ」

「きのみ」や「ぬけがら」など自然物の宝物をさがすゲームです。



場所：校庭や身近な自然

人数：3～5人／グループ

実施時間：30～40分間

用意するもの：フィールドビンゴカード、筆記用具

アクティビティのねらい：「きく、さわる、かぐなどの感覚をとぎすます」「観察力を高める」

- 手順：① 少人数（3～5人）のグループをつくる。
② フィールドビンゴカードを配る。
③ ルールを説明する。カードの内容にあるもの確かめることができる感覚を使って探す。グループ全員が確認できたら○をする。
④ カードの内容を確認し、探す範囲と集合場所を伝えたら、活動を開始する。
⑤ 発見したものについて話し合い、ビンゴの数を発表する。
※フィールドビンゴカードは、教師が作ったり、子どもたちが調べ学習をしながら作ったりしてもよい。

演習 3 「マイクロハイク」

虫メガネと糸を使って、足もとに広がるミクロの世界を探検します。



場所：校庭や身近な自然（地面が湿っていない所）

人数：5～30人

実施時間：20～40分間

用意するもの：虫メガネ（人数分）、1mの糸（人数分）

アクティビティのねらい：「足もとの世界への関心を高める」「小さな生き物の気持ちになる」

- 手順：① 教師が実演しながらルールを説明する。
ア 糸を地面に置く。
イ 腹ばいになって地面に顔を近づけ、虫メガネで糸の橋を見る。
ウ 虫メガネは顔に近づけたまま、少しずつ進む。
エ 動くものや面白いものがないか、探しながら糸に沿って進む。
オ 虫メガネで太陽を見たり、ものを焼いたりしないことを確認する。
② 糸と虫メガネを渡して活動を開始する。
③ 合図で集合し、気付いたことや感じたことを話し合う。

演習 4 「目かくしイモ虫」

「見る」以外の感覚を使って、自然を探索します。



場所：校庭や身近な自然

人数：2～5人（ひとつのイモ虫あたり）

実施時間：15～40分間

用意するもの：バンダナなど目隠しするもの

アクティビティのねらい：「気付かなかった自然の音や匂いに気づき、わずかな温度の違いや足の裏に伝わる地面の様子などに敏感になる」

- 手順：① 背の順番（低い方が前）に列を作る。
② 目かくしをして前の人の肩に手をかけてイモ虫を作る。
③ リーダーに誘導されながら、自然の中を散策する「さわる」「きく」「かぐ」などの感覚を使って様々な自然を体感する。
④ 目かくしをとる。
⑤ 歩いてきた道をもう一度歩き、感じたことを話し合う。

演習 5 「動物交差点」

自分の背中につけられた生き物についてヒントを集めながらあてます。



場所：校庭や教室

人数：何人でも

実施時間：20～40分間

用意するもの：生き物カード（人数分）、洗濯ばさみ（人数分）

アクティビティのねらい：先入観に惑わされない素直な視点で、情報の確かさを判断しながら思考する力を育みます。

- 手順：① ペアになり、相手にお互いが何の生き物なのか背中を見せて知らせる。
② お互いにひとつずつ質問をする。例：「私は毛深いですか？」「大きさはどれくらいですか？」
③ お互いに質問したら相手を変える。自分の生き物が分かるまで繰り返す。
④ わかったら、リーダーに自分の生き物の名前を言って確認する。
⑤ 当たっていたら、カードを胸に付け替えて、分からない人の質問に答えます。



フィールドビンゴカード 《夏》

グループめい () なまえ ()

たまご	チョウ	ちくちく するもの	ぬけがら
きいろい はな	きのみ	本日の スペシャル	あしあと
いいにおい	どうぶつ のおとし もの	とりのす	たべあと
みずのおと	クモのす	きのこ	カラス のこえ

※グループぜんいんがかくにんできたら○をしてください。

(参考資料) 社団法人日本ネイチャーゲーム協会・体験型環境教育研究会 [編著]

「小学校の授業に生きるネイチャーゲーム スタート編」2007. 2 ネイチャーゲーム研究所